

益田市の主要課題(案)

-----社会潮流-----

5. 地方創生の推進

- ✓ 地方創生の推進により求められる人口減少や東京一極集中の是正
- ✓ 「持続可能な開発目標 (SDGs)」の実現を踏まえたまちづくりの実施

1. 人口減少・高齢化の進行

- ✓ 人口減少の進行と後期高齢者の大幅増加
- ✓ 出生数の減少、依然として低い合計特殊出生率
- ✓ 未婚化・晩婚化に伴う晩産化の進行

2. 産業の変化・革新

- ✓ 就業者数の増加、日本経済の緩やかな改善
- ✓ 外国人労働者の増加
- ✓ 訪日外国人旅行者の増加
- ✓ IoT、AI (人工知能) 等技術の進展

3. 歴史・文化資源を活かした地域活性化

- ✓ 「日本遺産」による地域の文化財を活用した地域活性化の推進

4. 求められる安心・快適な都市づくり

- ✓ 空き家の増加
- ✓ インフラ・公共施設の老朽化
- ✓ 今後も見込まれる短期的強雨の増加
- ✓ 求められるハード・ソフト両面からの防災対策・国土保全
- ✓ スマートシティ型まちづくりによる、都市の機能やサービスの効率化・高度化

-----益田市の地域特性-----

-----現状分析-----

①人口の状況

- ✓ **自然減、社会減による人口減少。自然減は年々拡大している。**
- ✓ **人口減少は続くことが予測されており、年少人口、生産年齢人口割合は低下し、老年人口割合は上昇する。**

②教育・子育ての状況

- ✓ **合計特殊出生率は高水準だが、出生数(自然増)は減少傾向**
- ✓ **児童・生徒数の減少により、学校再編が行われ、学校数も減少している**

③文化・産業の状況

【産業】

- ✓ **就業者数は特に1次産業、2次産業において減少傾向にある。**
- ✓ 年間商品販売額や製造品出荷額は横ばい傾向にある。
- ✓ **農業、医療・福祉、教育学習支援、卸売業・小売業について産業は特化している。**
- ✓ **特に卸売業・小売業は事業所数、売上高ともに他産業より高い。**
- ✓ **農業、漁業は就業者の半数以上が60歳以上となっている。**
- ✓ 観光客数は横ばい傾向。外国人観光客は増加傾向。

【文化】

- ✓ **豊富な文化財資源を有しており、石見地方9市町で申請した石見神楽のストーリーが日本遺産の登録を受けている。**
- ✓ **音楽・舞踊、美術等に関する市民活動が活発。**

④生活環境・防災・都市基盤の状況

【生活環境】

- ✓ **路線バス、乗合タクシーの利用者は減少傾向。**生活バスは横ばい。
- ✓ **污水处理人口普及率は県内でも低い水準であり、上水道は、安定供給が図れるよう、設備更新を適切に行っていく必要がある**
- ✓ **川、海域の水環境については環境基準を満たしており、良好な水環境を維持している。**
- ✓ **ごみ処理は、更なる排出抑制・再資源化を進めていくことが必要。**
- ✓ **犯罪・交通事故は減少傾向。**

【防災】

- ✓ **自主防災組織率は41.9%であり、県内でも低い水準である。**

【都市基盤】

- ✓ **都市計画道路改良率は76.8%。**
- ✓ **土地区画整理事業により複合的都市機能を有する拠点形成を進める。**
- ✓ **都市公園等施設緑地は、必要な緑地の確保目標量を満たしている。**
- ✓ **賃貸や売却等、活用の予定がないまま放置されている空家が増加。**

⑤保健・医療・福祉の状況

- ✓ **要支援・要介護認定者数が増加していくことが見込まれる。**
- ✓ **病院数、医師数は概ね横ばいで推移している。**

⑥市民協働・コミュニティ・行財政の状況

【市民協働・コミュニティ】

- ✓ **市内20地区のうち15地区で地域自治組織が設立されている(R2.2.12現在)。**

【行財政】

- ✓ **社会保障関係経費の増加、災害への対応、公共施設の更新など、厳しい状況が見込まれる。**

赤：問題点、青：良いところ

-----アンケート調査結果から-----

(1)移住定住に関する市民意向

- ✓ **5割以上が「大学進学」「希望する仕事がない」「日常生活が不便」という理由で転出を希望。**
- ✓ **「U・Iターン支援」についてニーズが強い。**

(2)教育に関する市民意向

- ✓ **「学力向上や教育環境整備」に関するニーズが強い。**

(3)福祉に関する市民意向

- ✓ **益田市は高齢者や障がい者にやさしいと評価されている。**

(4)医療に関する市民意向

- ✓ **「医療環境の利便性や充実」について不満が強い。**

(5)生活文化に関する意向

- ✓ **「スポーツ交流や文化振興」に関する施策が市の強みとなっている。**

(6)産業に関する市民意向

- ✓ **「地元就職の促進」のニーズが強く、希望する仕事がないことが転出の要因になっている。**
- ✓ **「農林水産業の振興」のニーズが強い。**
- ✓ **観光に関する評価が低い**

(7)都市環境に関する市民意向

- ✓ **「道路網・道路環境整備」「商業拠点維持」「娯楽施設の充実」に関するニーズや、「公共交通の利便性」に関する不満が強い。**
- ✓ **「日常生活が不便」という点が転出の要因となっている。**

(8)生活環境に関する市民意向

- ✓ **風土や気候、自然環境、治安の良さが良いところとして挙げられている。**
- ✓ **「空家の利用促進」や「地域・集落の維持」に関するニーズが強い。**

(9)市民協働に関する市民意向

- ✓ **「健康づくり」や「ブランド推進」「環境保全」に市民が良く取り組んでいる。**
- ✓ **中山間地域では「地域・集落の維持」に関するニーズが強い。**
- ✓ **「地域の課題は行政と地域一緒に解決すべき」とする意向が強い。**

(10)財政に関する市民意向

- ✓ **「職員人材育成・健全な市政運営」のニーズが強い。**

橙：共通、紫：市民、緑：高校生

-----益田市の主要課題-----

[健康、医療、子育て]

誰もが健康に生活できる環境が必要

- ✓ 高い医療・福祉環境を活かした、充実した医療サービス・体制の構築
- ✓ 保健、地域福祉の充実による、高齢者や障がい者等にやさしい環境整備
- ✓ 子育てがしやすい環境の整備

[教育・歴史・文化]

益田市を担うひとを育て、歴史・文化を継承していくことが必要

- ✓ 学力向上を目指した、教育環境の整備
- ✓ 益田市を担うひとの育成に向けた、郷土教育の推進
- ✓ 益田市が誇る歴史や文化の保存・活用

[産業]

地域資源を活かした魅力的な産業の創出・育成が必要。

- ✓ 既存企業の育成や魅力的な新産業の創出
- ✓ 地域資源の魅力を向上させるための地域ブランド化の推進
- ✓ 空港などの都市基盤や歴史・文化資源などを活かした観光振興

[交通・都市環境]

安全で便利に暮らせる都市環境の創出が必要

- ✓ 道路網・道路環境の整備による交通利便性の強化
- ✓ 区画整理等による便利で魅力的な市街地の整備、まちなみの形成
- ✓ 日常生活に必要な公共交通の維持・確保

[生活環境・自然環境]

豊かな自然や風土の中で、快適に暮らせる住環境創出が必要

- ✓ 公園や上下水道など、快適に生活できる環境基盤の整備
- ✓ 高津川や森林資源などの自然環境の保全
- ✓ リサイクルや省エネルギー行動などの環境配慮の推進

[市民協働]

市民や地域の活躍を支えていく環境づくりが必要

- ✓ 地域自治組織の運営支援による、集落機能の維持
- ✓ 市民による取組や、協働の取組による魅力的なまちづくりの推進
- ✓ 自主防災体制の整備・強化
- ✓ 空家を利活用したU・Iターンの推進

[行政運営]

効率的・効果的な行財政運営が必要

- ✓ 効果的で健全な財政運営の実施
- ✓ 職員の人材育成・資質向上